

豊穡の里ウォーキング兼施設見学会

体育の日、多くの行事が重なる中、老若男女63名の参加がありました。曇り空のもと、ウォーキングスタート。田んぼを両脇に見ながら歩を進める一行。コースを外れ、田んぼを斜め横断する参加者の姿も見られました。コース途中では排水機場の見学会。普段は目にすることのない内部の様子を見てもらいました。ウォーキング終盤では雨がぽつぽつ、ざあざあ降りました。普段は雨の行き先など気に掛けないと思いますが、今回の活動を通じ今後は雨が降ったら排水機場の存在を思い起こしてくれたらと思います。



内 容	ウォーキングと施設見学会	
期 間	10月12日	
場 所	第九排水機場周辺	
活動普及対象	地元住民	
アピールポイント	施設（排水機場）見学会を主たる目的としつつ、ウォーキングと組み合わせることで田んぼ・水路・農道も体感できる活動となりました。	
自己評価	① 役職員や組合員に運動への理解が浸透している 18%/20% ② 基本理念や目標を立て、関連性を持った運動を実施している 17%/20% ③ 身の丈に合った運動を継続しながら、広がりを持たせる工夫を行っている 17%/20% ④ 水利施設の役割など水土里ネットの仕事を理解してもらう内容も含まれる 12%/20% ⑤ この活動で最も力を入れた項目について○を付けて評価 17%/20%	組織の活性化・地域農業の振興・ 地域コミュニティへの貢献 ・地域資源の保全強化
今後の課題	地域住民の参加を増やし、施設の存在・役割の周知を図る	

